

地産地消・食育に関するアンケート 調査結果報告書

【小中学生の保護者】

喜界町役場 農業振興課

◆アンケート概要

本町では平成31年3月に策定された「地産地消・食育推進計画(第3次)」に基づき食育の推進を進めておりますが、計画が今年度をもって修了することから、新たに「地産地消・食育推進計画(第4次)」を策定することになりました。

新しく計画を策定するにあたり、本町の児童生徒や町民の方々の「食」に対する現状を把握し、具体的な目標や取組を掲げるために実施しました。

アンケートの概要及び調査結果は下記のとおりです。

◆調査期間

令和4年12月

◆調査対象

- 1)小学校5・6年生
- 2)中学生全学年
- 3)小中学生保護者(長子分のみ)
- 4)無作為選出による40～80歳台の町民

◆調査人数

合計 約750名

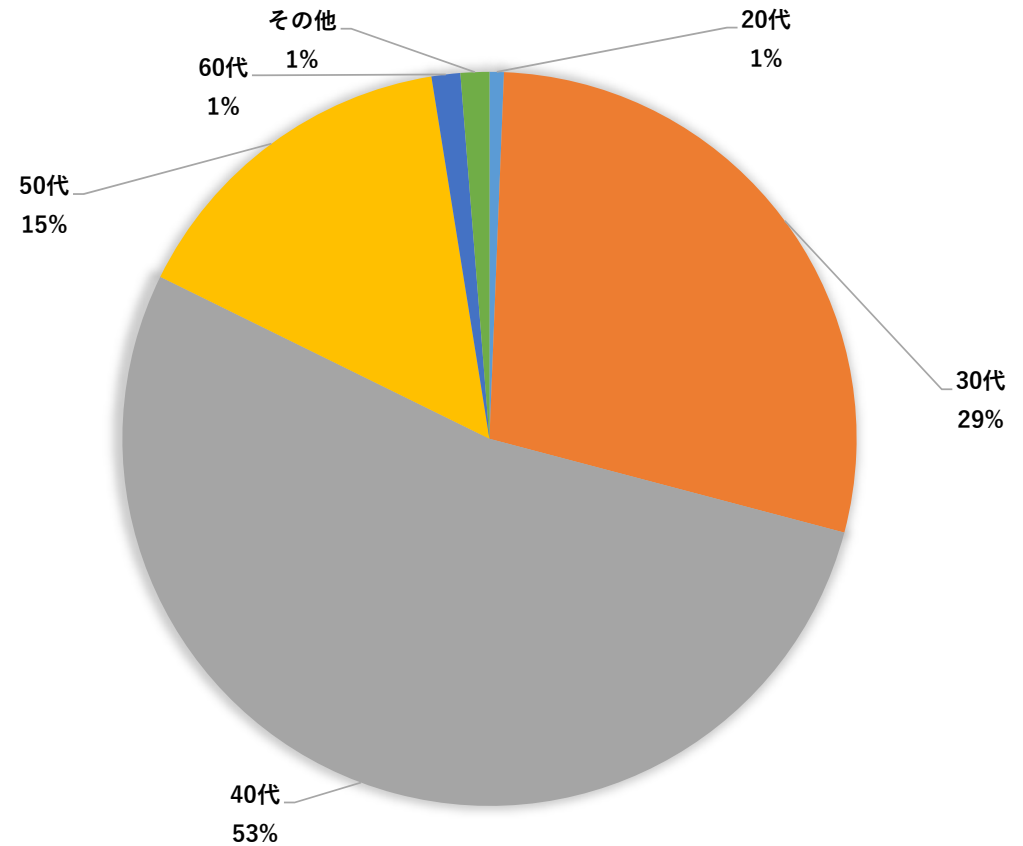
◆回収結果

合計721名 96.1%

問1. 年齢を教えてください

- ・「20歳台」が1名
- ・「30歳台」が45名
- ・「40歳台」が84名
- ・「50歳台」が24名
- ・「60歳台」が2名
- ・「その他」が2名

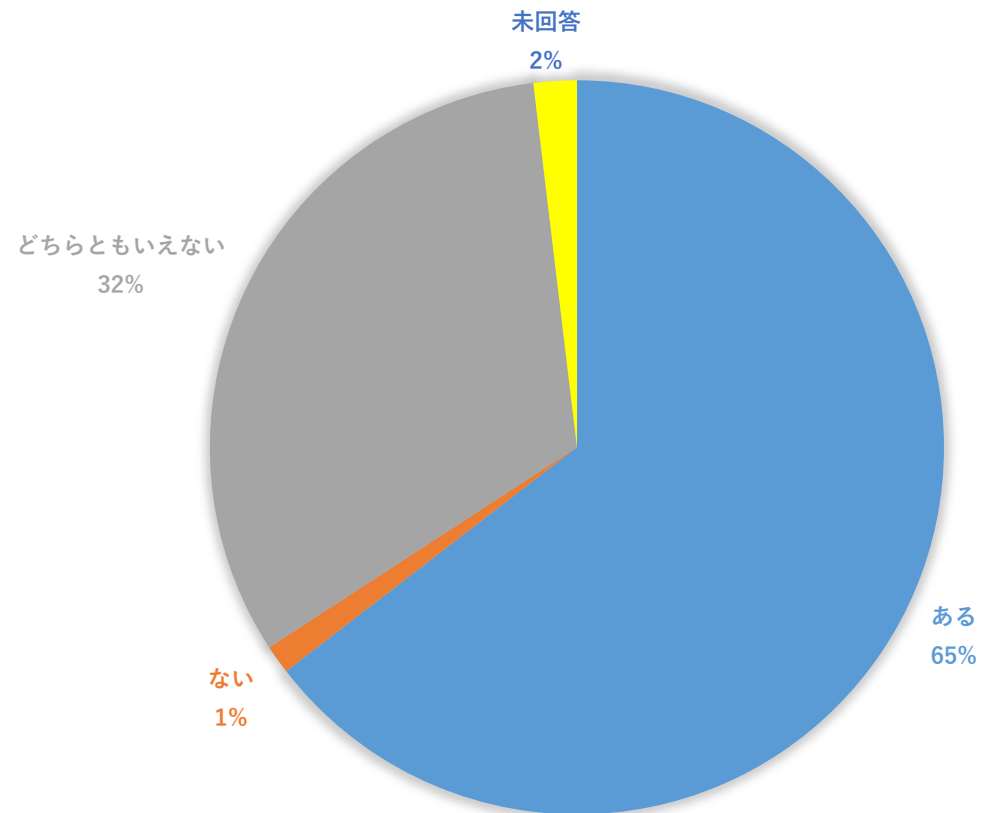
小中学生の保護者（長子分のみ）に回答いただきました。



問2. 食育に関心がありますか？

- ・「ある」が102名
- ・「ない」が2名
- ・「どちらともいえない」が51名
- ・「未回答」が3名

興味がある方が半数以上の一方で、どちらともいえないと回答した方が32%いらっしゃいました。本計画を参考に、食育の重要性が少しでもご理解いただけると幸いです。

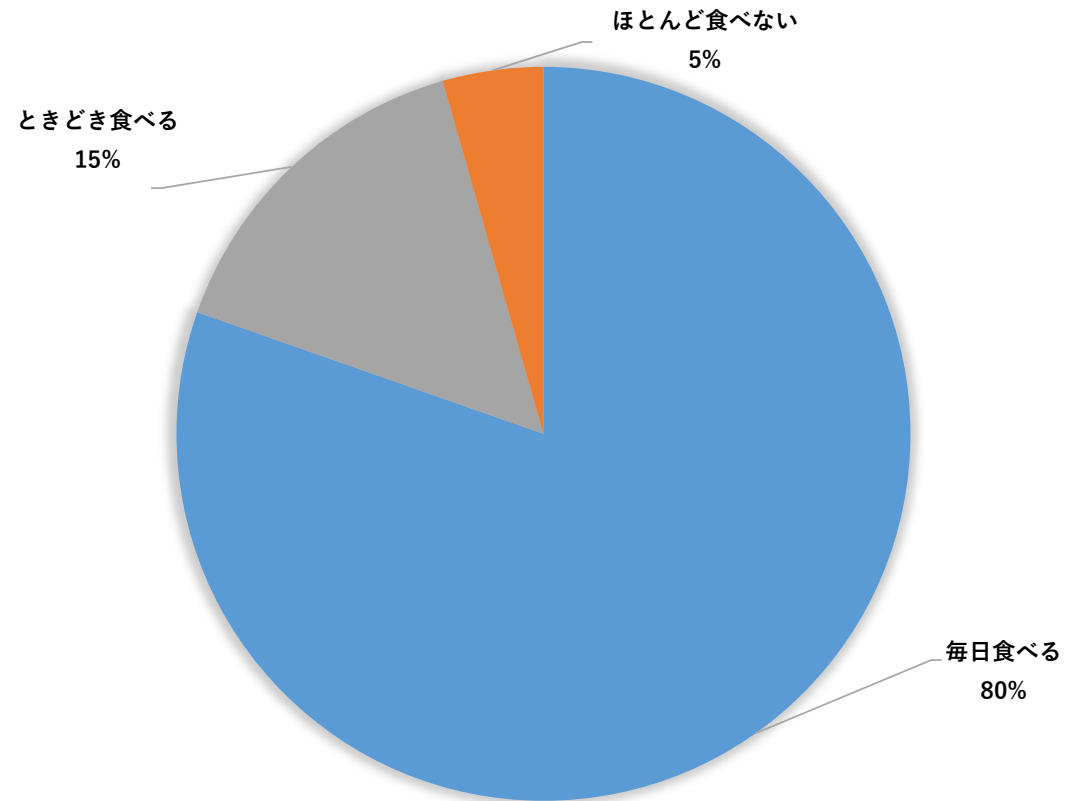


問3. 朝ごはんを毎日 食べますか？

- ・「毎日食べる」が127名
- ・「ときどき食べる」が24名
- ・「ほとんど食べない」が7名

多くの方が朝食をしっかり摂っていることが分かりました。

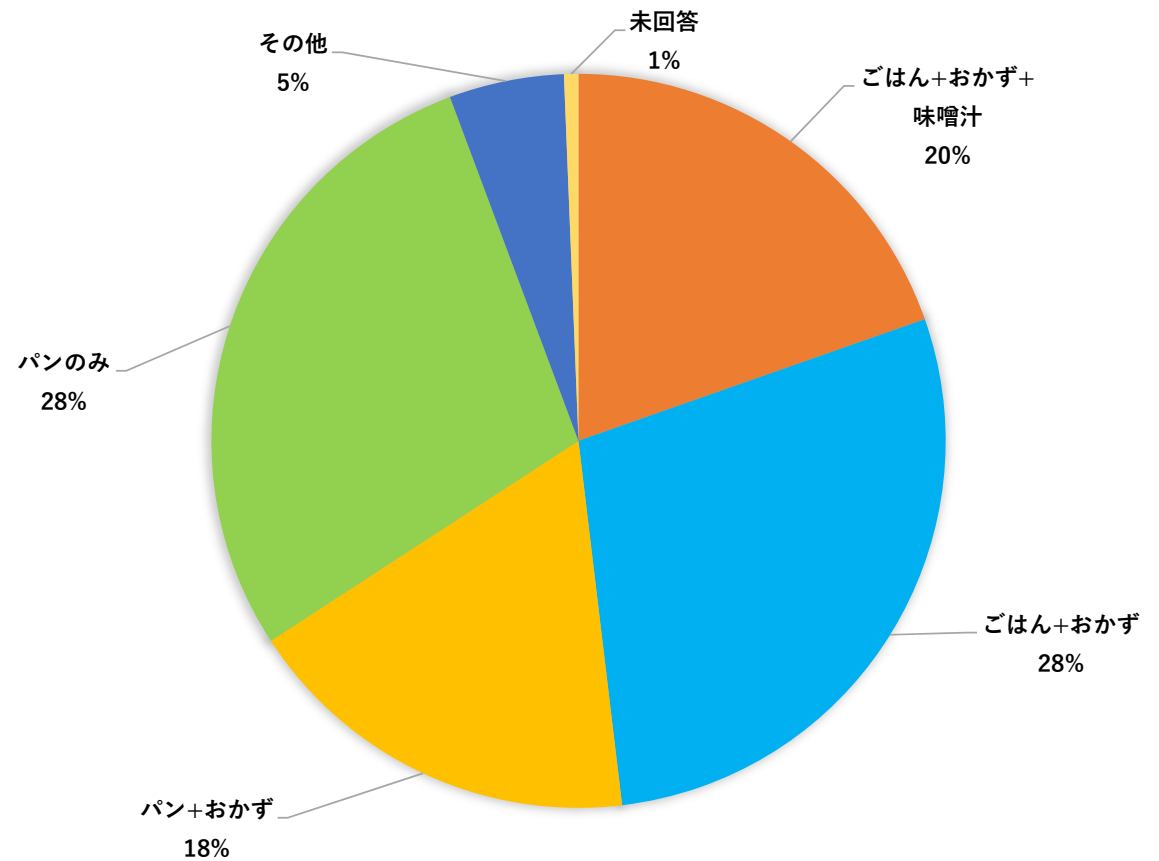
朝食は、仕事や勉強に朝から集中するために必要不可欠です。出来るだけ食べるようにしましょう。



問4. 朝ごはんは何を 食べることが多いで すか？

- ・ 「ごはん+おかず+味噌汁」が31名
- ・ 「ごはん+おかず」が45名
- ・ 「パン+おかず」が28名
- ・ 「パンのみ」が45名
- ・ 「その他」が8名
- ・ 「未回答」が1名

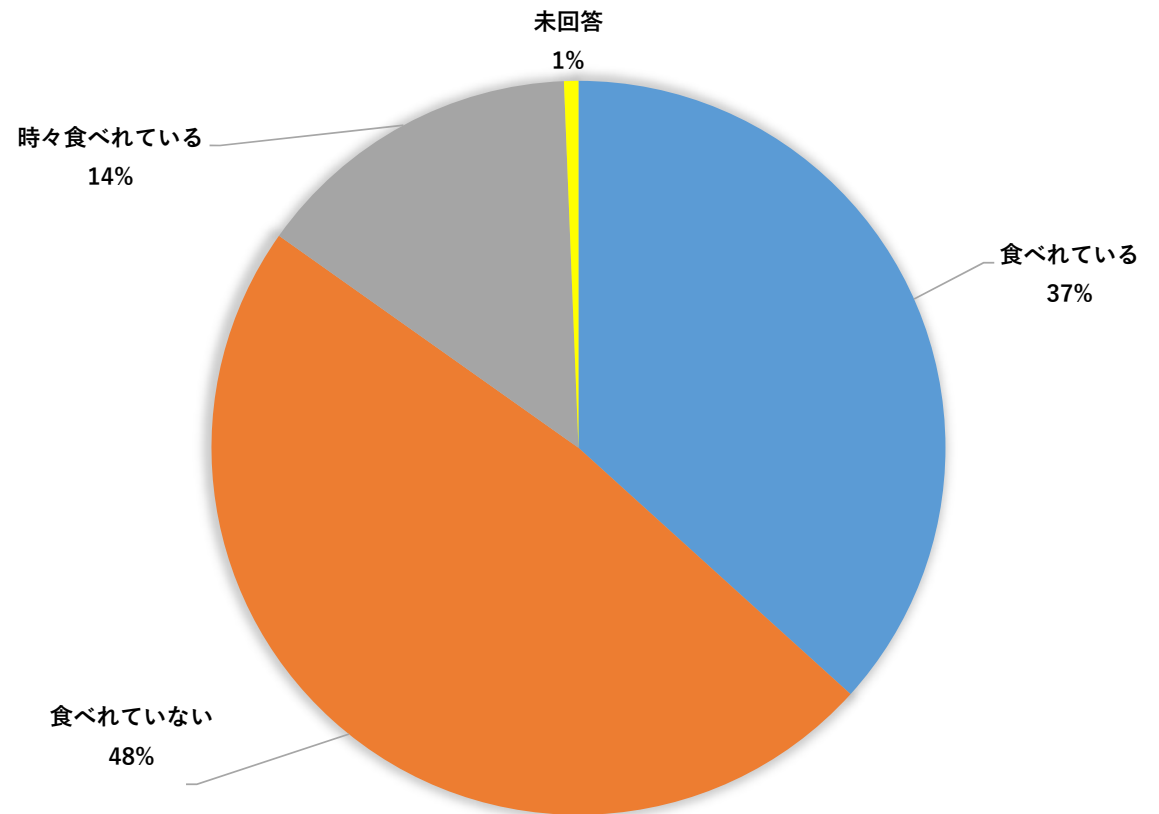
その他には【おにぎり、果物、ヨーグルト、お酢、麺類、スープ】という回答がありました。



問5.ごはん、肉、魚、野菜などバランスよく食べられていますか？

- ・「食べられている」が58名
- ・「時々食べられている」が23名
- ・「食べられていない」が76名
- ・「未回答」が1名

本計画にも「かごしま版 食事バランスガイド」を掲載しています。ご参照ください。

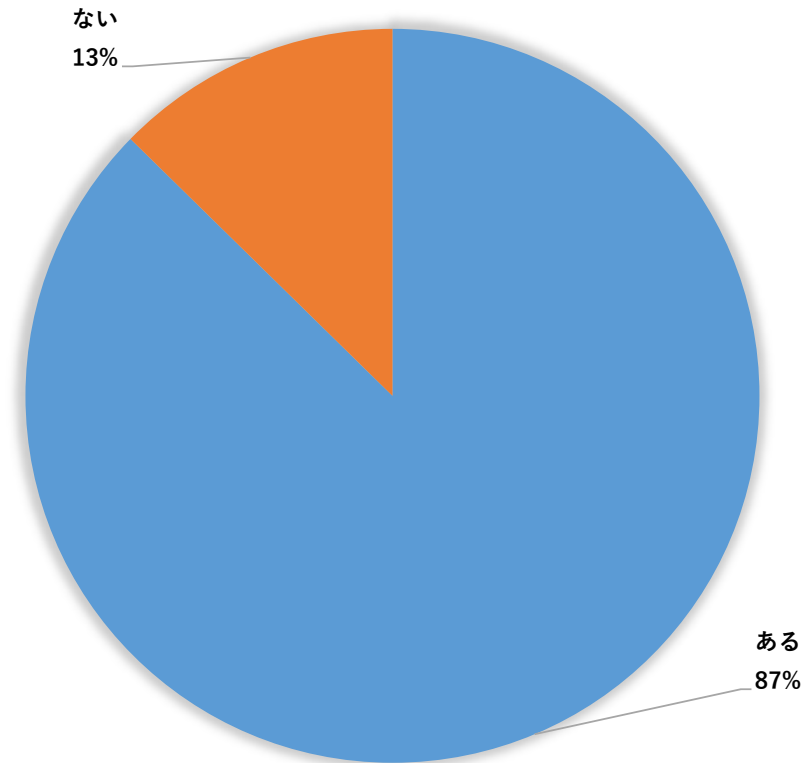


問6. 島の郷土料理を 食べたり、作ったりした ことはありますか？

- ・「ある」が138名
- ・「ない」が20名

郷土料理には「あんだーぎー」や「鶏飯」なども含まれます。

まだ食したことがない方は、ぜひご賞味いただき、作り方などについて知りたい方は、農政チーム担当までご連絡ください。



問7.地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法などを継承していますか？

- ・「している」が86名
- ・「していない」が72名

少子高齢化や核家族化などの影響で伝承が難しくなりつつあります。

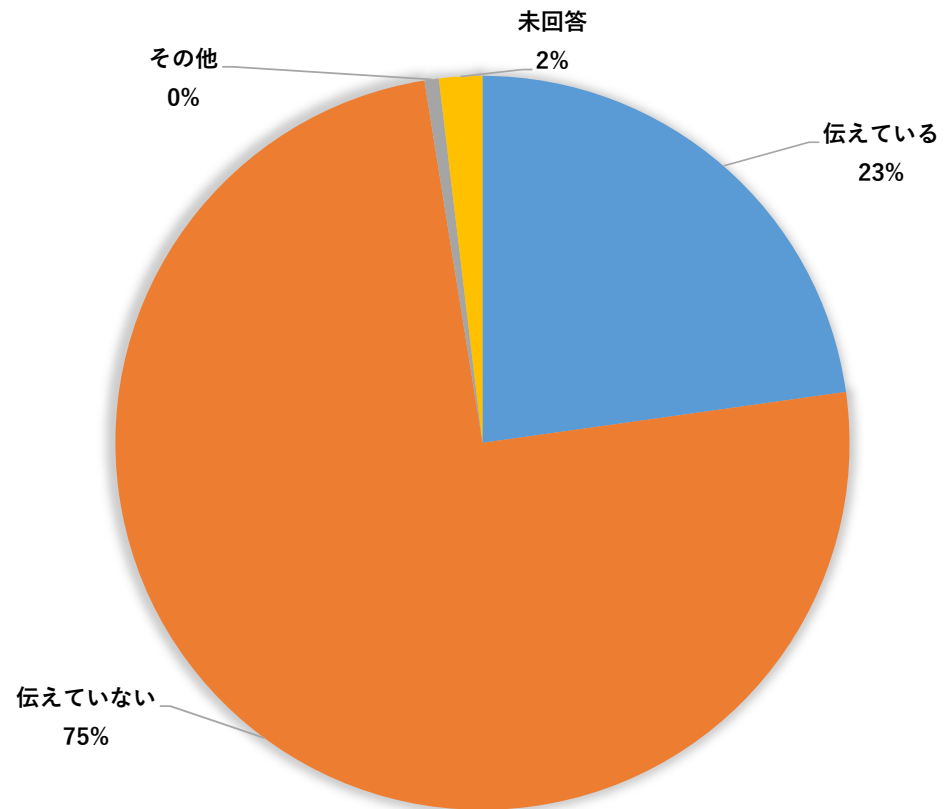
喜界島の良き文化・伝統を子どもたちに継承することは、島の発展にもつながります。ぜひ食文化や行事などを継承していきましょう。



問8. 地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法を継承し、それを誰かに伝えていますか？

- ・「伝えている」が36名
- ・「伝えていない」が118名
- ・「その他」1名
- ・「未回答」が3名

約7割の方が伝えていないようです。子ども達は6割以上が「郷土料理や作法」を学びたいと回答しています。親から子へ、子から孫へ「古き良き喜界島の伝統」を引き継いでいきましょう。

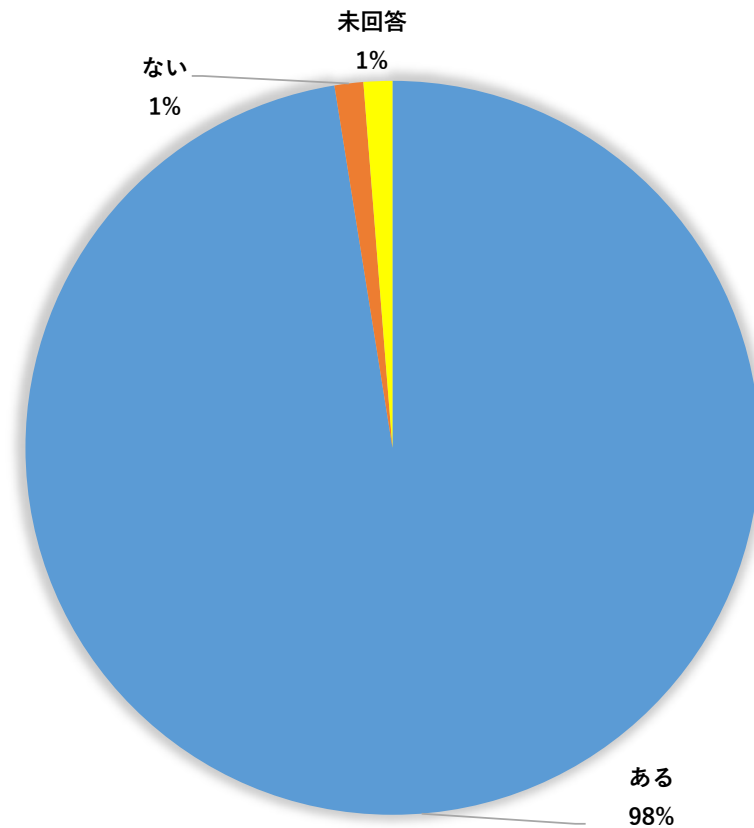


問9. 島内産の食材を使った料理を食べたことはありますか？

- ・「ある」が154名
- ・「ない」が2名
- ・「未回答」が2名

野菜や魚介類など、喜界島は美味しい食材の宝庫です。

島内直売所などでは、島外産よりも安く美味しい食材を販売しているので活用しましょう。

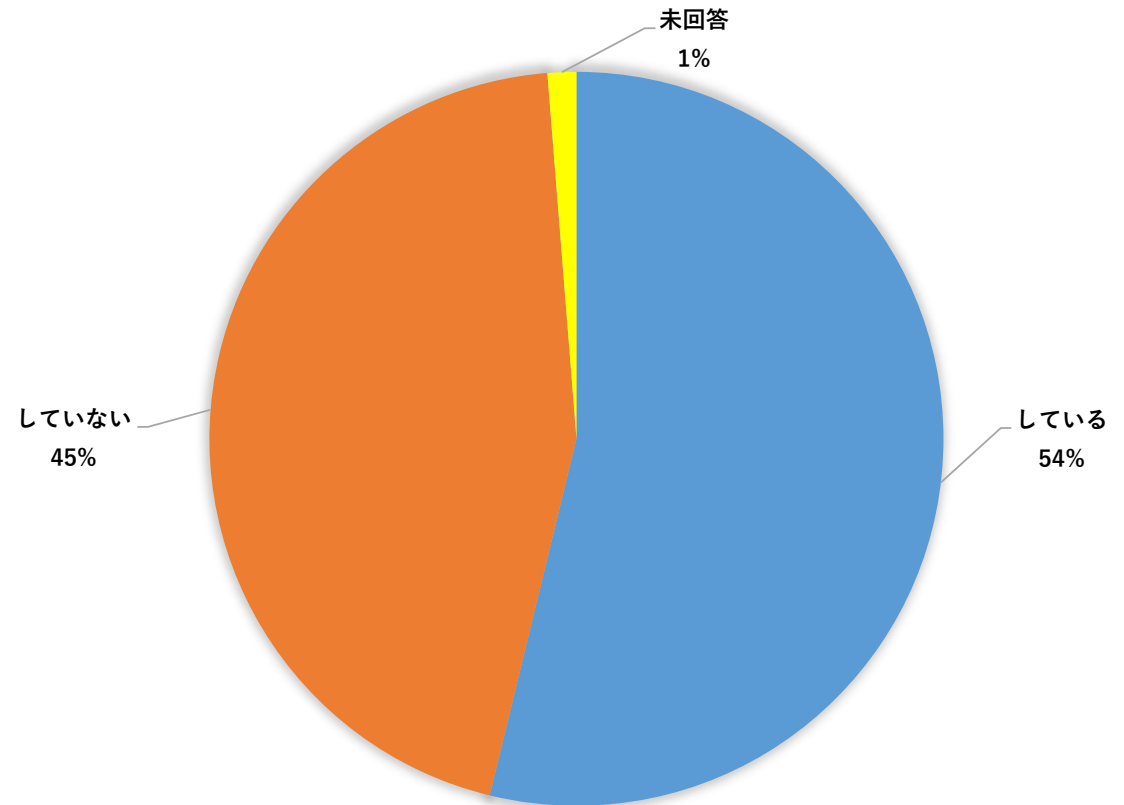


問10. 島内産の野菜を意識して食べるようにしていますか？

- ・「している」が85名
- ・「していない」が71名
- ・「未回答」が2名

島内で生産していない野菜などは仕方ありませんが、島内で栽培している野菜は旬になると新鮮で安く入手できます。

四季折々の島野菜を活用し、オリジナルメニューに挑戦しませんか？

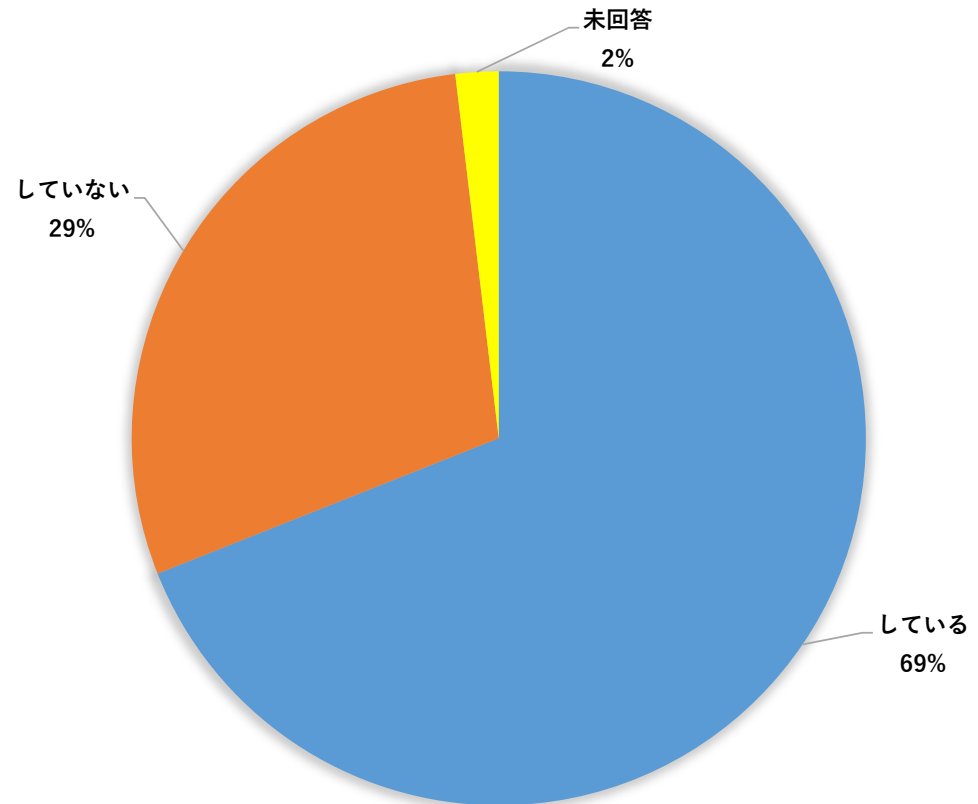


問11. 食品ロス削減のために行動していますか？

- ・「行動している」が109名
- ・「行動していない」が46名
- ・「未回答」が3名

一番簡単な取組は「買った食材を使い切る」ことからスタートしましょう。

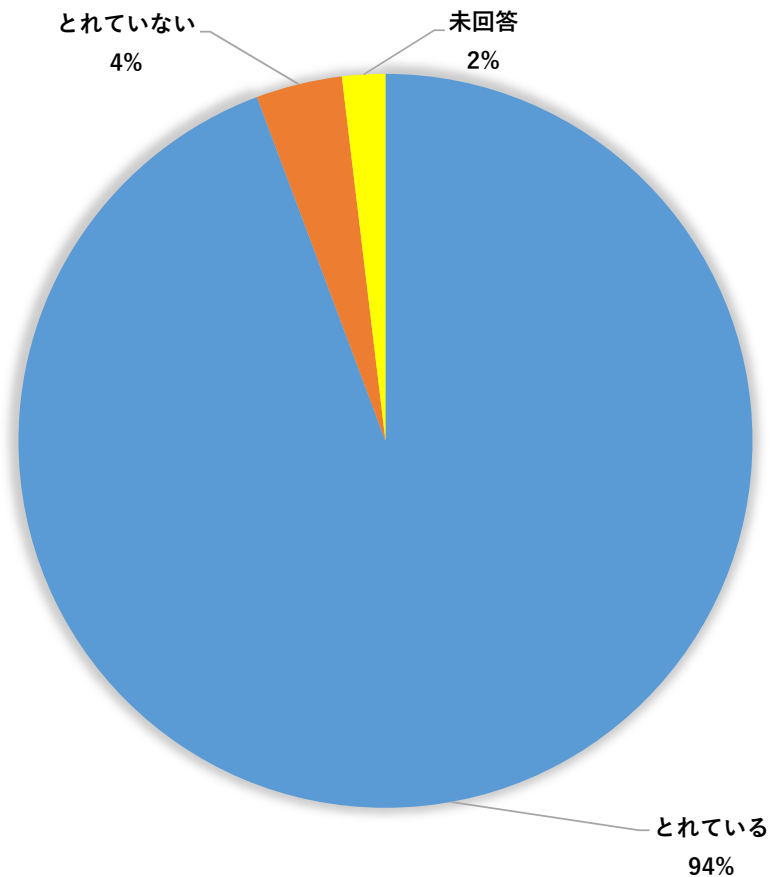
長期保存の効く食材は、フードバンクに取り組む団体などに寄付することも有効です。フードバンクの取組みについては、保健福祉課又は農業振興課までお問合せください。



問12. 1日のうち1回以上は、子どもと一緒に楽しく食事をとっていますか？

- ・ 「とれている」が149名
- ・ 「とれていない」が6名
- ・ 「未回答」が3名

できるだけ子どものみの「孤食」を減らし、毎日だけでなく良いので家族で揃って食卓を囲む「共食」に取り組みましょう。



問13. 1日に野菜を 350グラム以上食べて いますか？

- ・ 「食べている」 が38名
- ・ 「食べていない」 が115名
- ・ 「未回答」 が5名

半数以上の方が「食べていない」と回答しました。子どもたちも多く野菜を接種できるように、朝食に野菜ジュースを追加するなどしてみてはいかがでしょうか？

